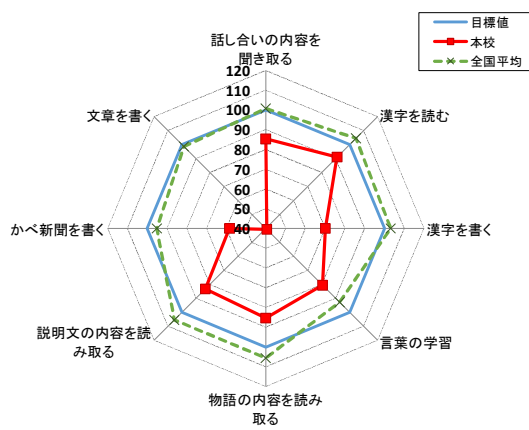
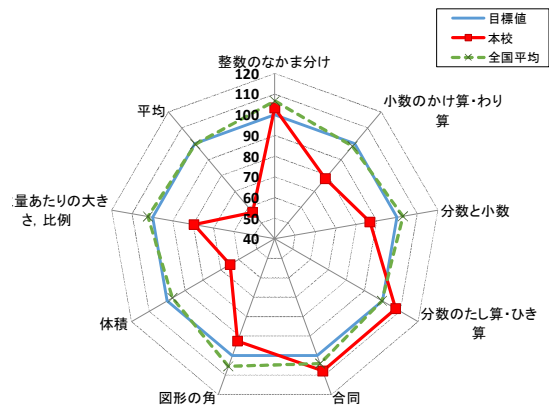


〔5年生〕

国語



算数



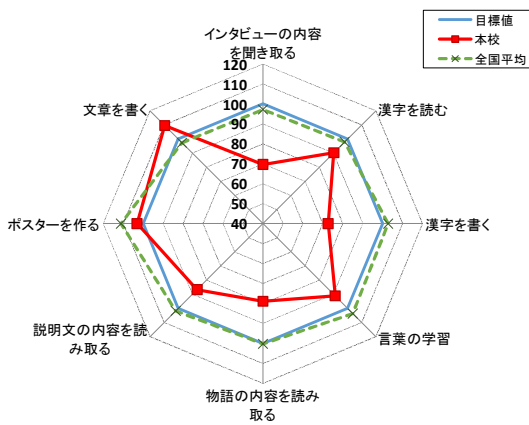
【分析】 ○成果 ●課題

- 「話の内容を聞き取る」は、話の内容から考えを広げる問題で目標値に達している。
- 「漢字の読み」は、目標に近づいており「おたけん」などの練習の成果が見られる。
- 「文章を書く」では、条件に合わせて自分の意見を明確に書くことに課題が見られる。
- 設問形式で見ると、記述問題での正答率が低くなっており課題が見られる。

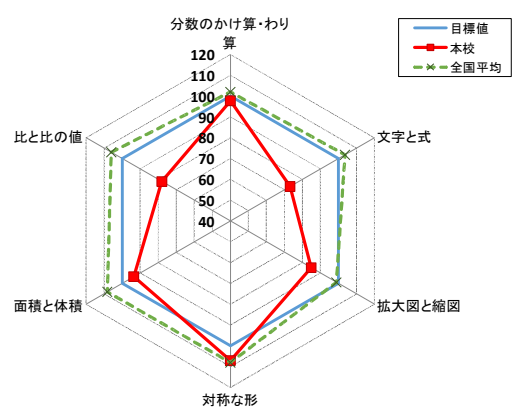
- 「整数のなかま分け」の問題については、目標値を上回っている。
- 「分数のたし算・ひき算」の問題については、目標値を上回っている。
- 「合同」の問題については、目標値を上回っている。
- 「体積」「平均」の問題で目標値との隔たりが大きくなってきている。
- 設問形式で見ると、記述問題での正答率が低くなっており課題が見られる。

〔6年生〕

国語



算数



【分析】 ○成果 ●課題

- 昨年度、課題となっていた記述式の設問の正答率が目標値まで向上した。
- 「言葉の学習」では、熟語の成り立ちや敬語についての理解が目標値と同等にできている。
- 「ポスターを作る」「文章を書く」の問題では、目標値を上回っている。
- 「漢字の書き」は「読み」に比べて正答率が下がり課題が見られる。
- 「話の内容の聞き取り」「物語・説明文の内容の読み取り」の問題の正答率が目標値を下回り課題が見られる。

- 「分数のかけ算・わり算」「対称な形」は、目標値と同等もしくは上回っている。
- 昨年度、課題となっていた記述式の設問で正答率が向上した。
- 「文字と式」「比と比の値」で目標値を下回り課題が見られた。
- 基礎問題に比べて活用問題が目標値との隔たりがあり課題が見られる。

【今後の本校の取組】

- ◎ 学ぶ喜びを感じる子どもの育成をめざし、「伝え合い」を大切に授業づくりを継続していきます。
- ◎ 学習でわからないことがあったとき、誰かに「わからない」と言える場所や時間を大切に、「わからなさ」や「間違い」を中心にすえた、すべての子が参加できる授業づくりをします。
- ◎ 毎週、全学年で「おたけん」(大楽毛検定)を実施し、漢字や計算など基礎基本の定着を図ります。
- ◎ 地域・保護者の方との連携し、放課後学習サポート「まなびや」を開き、授業でのつまずきを克服する場としていきます。
- ◎ 中学校のテスト期間と合わせた「ノーゲームデー」設定や、「メディアと健康」をテーマにした授業の実施など、ゲームやスマホに過度な依存をしないための取り組みを継続していきます。
- ◎ 「学習の約束」を定期的に確認し、それを自己評価することで学習規律を守る意識を高めていきます。
- ◎ 本校児童が特に苦手としている問題を確認し、どこに課題があるのかを研修等を通して明らかにしていきます。

【家庭にお願いしたいこと】

- ◎ 家庭学習の時間の目安は「学年×10分間+10分間」となっております。家庭においてもお子さんがどのような内容の家庭学習をしているかを毎日確認をお願いします。
- ◎ 1日の中で、テレビやゲーム・スマホなどのメディアにふれる時間は2時間以内にとください。
- ◎ 運動や手伝いなどで1日1時間は体を動かすようにしましょう。また、できるかぎり歩いて登下校するようにしましょう。
- ◎ 家庭学習の時間に読書をする時間も設定してください。まずは10分間程度から、毎日読む習慣をつけましょう。